【ステップ1】

## 電子入札システムを使用するパソコンの準備

〇指定された要件を満たすパソコンが必要です。

下記「利用のためのPC環境設定」をご確認ください。

※これから購入するパソコン、または現在、Windows 8.1、10 でお使いのパソコンであれば、 通常は下記「利用のためのPC環境設定」の要件を満たすと思われますが、特に、次の2 点にはご注意ください。

①Windows8 は対応していません。無料でアップデートできる Windows8.1 にしてい ただく必要があります。

②カードリーダを接続するために、空き USB ポートが1 個必要です。

## 利用のためのPC環境設定

電子入札に参加するためには、下記のハードウェア、ソフトウェアが必要です。ご準備をお願いします。 (1)ハードウェア要件

パソコン本体の性能及び環境に関す	る要件を示します。
------------------	-----------

項目	要件
パソコン	Windows パソコン
CPU	Core Duo 1.6GHz 同等以上推奨
メモリ	32bit 版 : 1.0GB 以上を推奨 64bit 版 : 2.0GB 以上を推奨
ハードディスク	1ドライブの空き容量が、1GB 以上
ディスプレイ	1,024×768ピクセル(XGA)以上の解像度
インターフェース	IC カードリーダを接続するための USB ポート 1 つ
IC カードリーダ	ご利用になる電子入札コアシステム対応認証局が指定しているもの

(2)ソフトウェア

項目	要件			
OS(基本ソフト)	Windows8.1 エディションなし、Pro(32bit 版/64bit 版) Windows10 Home/Pro (32bit 版/64bit 版)			
ブラウザ	Internet Explorer 11 ※Internet Explorer は 32 bit 版をご利用ください。 ※Windows 8.1 はデスクトップ版の Internet Explorer のみサポート対象となります。 ※Windows 10 に搭載されている Microsoft Edge は使用することができません。 ※Internet Explorer 以外のブラウザ(Chrome、Firefox 等)には対応しておりません。			
電子入札システム 関連ソフト	電子入札コアシステム対応認証局より提供されます。			
.NET Framework	.NET Framework 4.6.1 以上			

(3)インターネット回線

項目	要件
回線	インターネットに接続できる環境であること
電子メール	電子メールが送受信できる環境であること
	下記のプロトコルによる通信が可能なこと
プロトラル	•HTTP:Hyper Text Transfer Protocol
	<ul> <li>HTTPS: Hyper Text Transfer Protocol Security</li> </ul>
	<ul> <li>LDAP: Lightweight Directory Access Protocol</li> </ul>

(4)その他

その他、次の事項にご留意ください。

- ・使用する Windows ユーザ名やドメイン名は、2バイト文字(全角文字)を使用しないで下さい。
- ・ご利用の認証局により、ハードウェアの要件に CD-ROM が必要な場合があります。
- 認証局にご確認をお願いします。
- ・電子入札システムを使用する際は、次ページ以降あの(A)(B)の設定を必ず行ってください。 設定を行わない場合、電子入札システムに接続できない等の不具合が起こる可能性があります。 パソコンを利用するユーザーが複数ある場合は、ユーザー毎に同じ設定を行ってください。

## (A)信頼済みサイト、ポップアップブロックの設定

以下の手順にて、信頼済みサイトの登録を行ってください。

- (1) Internet Explorer」を起動します。
- (2)ツー<u>ルメニューから[インターネットオプション]</u>①をクリックします。



(3)[セキュリティ]タブ①の[信頼済みサイト]②を選択し、[サイト]ボタン③をクリックします。

	?	$\times$
全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細語	定	
セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。		_
	·75	
		ദ
信頼済みサイト	·	Ť
このゾーンには、コンビューターやファイルに損害を与えない と信頼している Web サイトが含まれています。	11(2)	-
このゾーンに属する Web サイトがあります。		
このワークのゼキュリテイのレベル(L) このパーンで許可されているレベル。すべて		
. <b>н</b>		
	皆告します	•
□ 保護モードを有効にする (Internet Explorer の再起動が必要)(P)		_
レベルのカスタマイズ(C) 既定の	レベル(D)	
すべてのゾーンを既定のレベルにリセット	•する(R)	
OK キャンセル	適用	(A)

(4)[この Web サイトをゾーンに追加する]の入力欄①に以下の URLを入力し[追加]ボタン②をクリックします。 https://www.ebs-cloud.fwd.ne.jp (電子入札のみ使用する場合はこちらのみ) https://www.epi-cloud.fwd.ne.jp

[Web サイト]欄③に追加した URL が表示されたことを確認し、[閉じる]ボタン④をクリックします。



(5) インターネットオプション画面の[レベルのカスタマイズ]ボタン①をクリックします。

インターネット オプション         ? ×
全般 セキュリティ ブライパシー コンテンツ 接続 ブログラム 詳細設定
セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。
🧕 🔹 🗸 🚫
インターネット ローカル イントラネッ <mark>信頼済みサイト</mark> 制限付きサイト ト
信頼済みサイト
このゾーンには、コンピューターやファイルに損害を与えない サイト(S)
と信頼している Web サイトが含まれています。
このゾーンに属する Web サイトがあります。
このゾーンのセキュリティのレベル(L)
このゾーンで許可されているレベル: すべて
<b>中</b>
- 安全でない可能性のあるコンテンツをダウンロードする前に警告します。
- 未署名の ActiveX コントロールはダウンロードされません。
□ 保護モードを有効にする (Internet Explorer の 更起動が必要)(P)
しベルのカスタマイズ(C) 既定のレベル(D)
すべてのゾーンを既定のレベルにリセットする(R)
OK キャンセル 適用(A)

(6)[ポップアップブロックの使用]を[無効にする]①に変更し、[OK]ボタン②をクリックします。

<ul> <li>設定</li> <li>ファイルのドラッグ/ドロップ、またはコピー/貼り付け</li> <li>ダイアログを表示する</li> <li>無効にする</li> <li>有効にする</li> <li>イージの自動読み込み</li> <li>無効にする</li> <li>有効にする</li> <li>有効にする</li> <li>す効にする</li> <li>メリ権限の少ない Web コンテンツ ゾーンの Web サイトがこのゾーンに移動で</li> <li>ダイアログを表示する</li> <li>無効にする</li> <li>レガシ フィルターをレングリングする</li> <li>無効にする</li> </ul>	_
<ul> <li>ファイルのドラッグ/ドロップ、またはコピー/貼り付け</li> <li>ダイアログを表示する</li> <li>無効にする</li> <li>イジの自動読み込み</li> <li>無効にする</li> <li>有効にする</li> <li>オ効にする</li> <li>有効にする</li> <li>す効にする</li> <li>メリ権限の少ない Web コンテンツ ゾーンの Web サイトがこのゾーンに移動で</li> <li>ダイアログを表示する</li> <li>無効にする</li> <li>有効にする</li> <li>レガシ フィルターをレンダリングする</li> <li>無効にする</li> <li></li> </ul>	
<ul> <li>無効にする</li> <li>有効にする</li> <li>イージの自動読み込み</li> <li>無効にする</li> <li>オ効にする</li> <li>す効にする</li> <li>す効にする</li> <li>メリ権限の少ない Web コンテンツ ゾーンの Web サイトがこのゾーンに移動で</li> <li>ダイアログを表示する</li> <li>気効にする</li> <li>レガシ フィルターをレンダリングする</li> <li>無効にする</li> <li>メ助にする</li> </ul>	
<ul> <li>有効にする</li> <li>ページの自動読み込み</li> <li>無効にする</li> <li>有効にする</li> <li>有効にする</li> <li>す効にする</li> <li>より権限の少ない Web コンテンツ ゾーンの Web サイトがこのゾーンに移動で</li> <li>ダイアログを表示する</li> <li>気効にする</li> <li>無効にする</li> <li>有効にする</li> <li>無効にする</li> <li>気効にする</li> <li>無効にする</li> <li>気効にする</li> <li>(1)</li> </ul>	
<ul> <li>ページの自動読み込み         <ul> <li>無効にする</li> <li>有効にする</li> <li>オップアップブロックの使用</li> <li>新効にする</li> <li>す効にする</li> <li>より権限の少ない Web コンテンツ ゾーンの Web サイトがこのゾーンに移動で</li> <li>ダイアログを表示する</li> <li>無効にする</li> <li>有効にする</li> <li>レガシ フィルターをレンダリングする</li> <li>無効にする</li> </ul> <li>く</li> <ul> <li>本効にする</li> <li>、</li> </ul> <li>メット</li> </li></ul>	
<ul> <li>無効にする</li> <li>有効にする</li> <li>有効にする</li> <li>新効にする</li> <li>ダイアログを表示する</li> <li>メ幼にする</li> <li>有効にする</li> <li>レガシ フィルターをレンダリングする</li> <li>無効にする</li> <li>( )</li> </ul>	
<ul> <li>有効にする         ボッブアップブロックの使用         <ul> <li>(************************************</li></ul></li></ul>	
<ul> <li>ポップアップブロックの使用</li> <li>● 無効にする</li> <li>● 有効にする</li> <li>● より権限の少ない Web コンテンツ ゾーンの Web サイトがこのゾーンに移動で</li> <li>● ダイアログを表示する</li> <li>● 有効にする</li> <li>● 有効にする</li> <li>● 無効にする</li> <li>● 無効にする</li> <li>● 無効にする</li> <li>● 無効にする</li> </ul>	
<ul> <li>有効にする</li> <li>より権限の少ない Web コンテンツ ゾーンの Web サイトがこのゾーンに移動で</li> <li>ダイアログを表示する</li> <li>無効にする</li> <li>有効にする</li> <li>レガシ フィルターをレンダリングする</li> <li>無効にする</li> </ul>	
<ul> <li>↓り権限の少ない Web コンテンツ ゾーンの Web サイトがこのゾーンに移動で</li> <li>ダイアログを表示する</li> <li>無効にする</li> <li>● 有効にする</li> <li>レガシ フィルターをレンダリングする</li> <li>● 無効にする</li> <li></li> </ul>	
<ul> <li>ダイアログを表示する</li> <li>無効にする</li> <li>有効にする</li> <li>レガシフィルターをレンダリングする</li> <li>無効にする</li> </ul>	
<ul> <li>無効にする</li> <li>有効にする</li> <li>レガシ フィルターをレンダリングする</li> <li>無効にする</li> <li></li> </ul>	
<ul> <li>有効にする</li> <li>レガシ フィルターをレンダリングする</li> <li>無効にする</li> <li></li> </ul>	
<ul> <li>レガシ フィルターをレンダリングする</li> <li>( 無効にする</li> <li>&lt; &gt;</li> </ul>	
<ul> <li>( 無効にする</li> <li>&gt; </li> </ul>	
< >	~
*コンピューターの亜記動後に有効になります	
カスタム設定のリセット	
リヤット先(R): m / 研究) / 川セット(F)	
+ (st.tc) V	
OK ++v/t/	

(7) インターネットオプション画面の[詳細設定]タブ①をクリックします。
 [セキュリティ]の[TLS1.2 の使用]②にチェックを入れます。
 [OK]ボタン③で画面を閉じてください。



(A)の設定は以上です。

## (B)使用フォントに関する設定方法

電子入札システムでは JIS2004 フォントパッケージを使用することが出来ません。以下の手順にて、フォントの設定を行ってください。

- (1)タスクバーに表示されている「あ」や「A」を右クリックし、「プロパティ」を開きます。
- (2)画面上部の[変換]タブ①をクリックし、[詳細設定]ボタン②をクリックします。

85 8	(1)	Mie	crosoft I№	1E の詳細設	定		×
全般	変換	和英混在入力	辞書/学習	オートコレクト	予測入力	プライバシー	その他
交換							
É	目動変換を	行うときの未変換	文字列の長さ	:			
	○短	ø( <u>s)</u> ⊚∄	長め( <u>L</u> )				
	一挿入時、	前の内容を参照	して変換する(	<u>T</u> )			
	異なる文	節区切りの変換	<b>宾補を表示す</b>	3( <u>P</u> )			
	1 ×1> +-	ーボードの数字キ・	-で候補を選打	尺する( <u>B</u> )	- 6.0		
L		DDV移動するときに きものでまーすす。	移動則の注目	日又即を傩正り	ବ( <u>U</u> )		
19	eff用 「見に」	回加 C32小 9つ> (か/T) マ	(于程;   全角力力于	(w)		_	
ועצ⊏	の表示 -						
✓ 文字コメントを表示する(⊻)							
☑ "環境依存文字"の文字コメントを表示する(E)							
✓ 単語コメントを表示する(N)							
フォントの固定							
候補一覧のフォントを固定する(X)							
		ОК	=	キャンセル	適用( <u>A</u> )	) /	√レプ

(3)[JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する]①をチェックします。 [OK]ボタン②をクリックします。

	変換	×
送りがなとかな遣いの基準 ③ 全部(E) ○ 許容も含める(M)   ○ 本則だけにする(R)	説明と例 すべての送り方が変換候補に出るようにします。 あらわす → 表す、表わす めもり → 目盛り、目盛 ふきさらし → 吹き曝し、吹きさらし、吹曝し、吹さらし	
句読点変換		
□ 句読点などの文字が入力 □、/,(Y) 図。/.	されたときに変換を行う( <u>O</u> ) (Z) ■終わりかっこ(G) ✔?(Q) ✔!(E) ■・(X)	
変換文字制限 ②変換文字制限をしない( <u>(</u> ) ○IVS (Ideographic Var ○サロゲート ペアを含む文字 ○Shift IIS で構成された ◎JIS X 0208 で構成され □ <del>パ子の入刀で計り(</del> ○印刷標準字体で構成され	4) iation Sequence) を含む文字を制限する(⊻) を参制限する(U) た文字のみ変換候補に表示する(2) 〕 1) 1) 1) 1) 1) 1) 1) 1) 1) 1)	
	<ul><li>② OK キャンセル ヘルプ</li></ul>	

(B)の設定は以上です。